

PRESS RELEASE

住まいと暮らしの
創造企業グループ



長谷エグループ

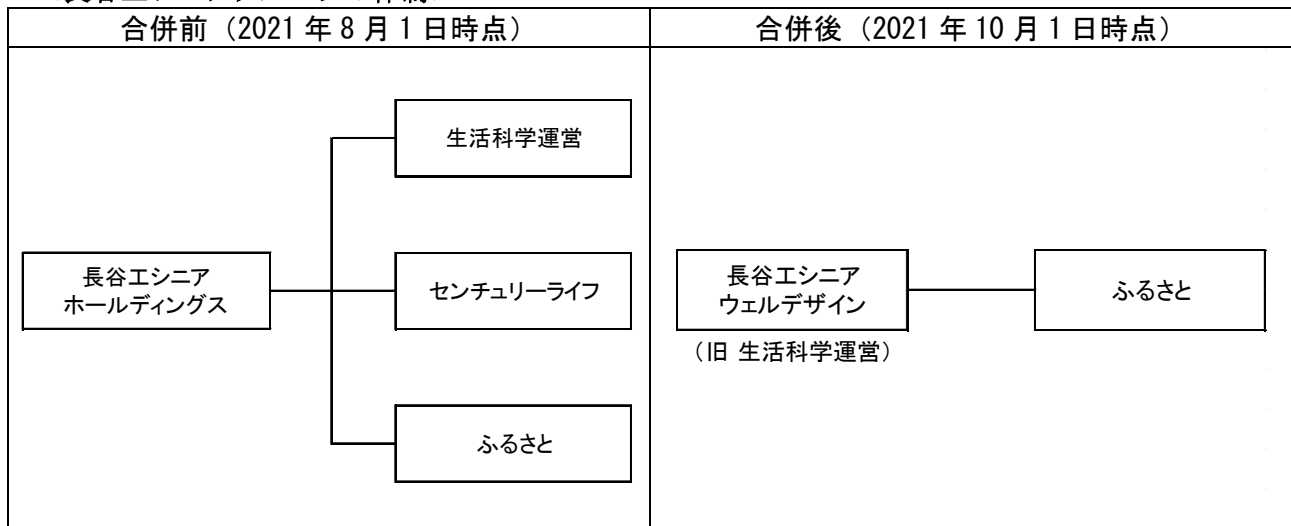
2021年8月24日

長谷エグループのシニア事業を再編統合 長谷エシニアウェルデザインに商号変更

長谷エグループ（代表企業：㈱長谷エコーポレーション、本社：東京都港区、社長：池上 一夫）は、10月1日付けにて、グループ会社の株式会社長谷エシニアホールディングス（本社：東京都港区、社長：野本 久）、株式会社センチュリーライフ（本社：東京都港区、社長：野本 久）及び株式会社生活科学運営（本社：東京都港区、社長：野本 久）の3社を合併（存続会社：株式会社生活科学運営）し、株式会社長谷エシニアウェルデザインに商号変更することといたしましたので、お知らせいたします。

なお、株式会社ふるさと（本社：神奈川県川崎市、社長：野本 久）は株式会社長谷エシニアウェルデザインの子会社となります。

<長谷エシニアグループの体制>



【再編統合の目的】

生活科学運営とセンチュリーライフは、共に30年以上にわたり高齢者住宅事業を展開してきました。2016年に長谷エシニアホールディングスが100%持株会社となって以降、生活科学運営とセンチュリーライフの異なる制度や仕組みを統合すべく準備を進めてきましたが、完了の目途が立ったため、今般、再編統合する運びとなりました。

両社がこれまでの運営で培ったノウハウを最大限生かしつつ、3社統合による本社機能の徹底した効率化や人事交流などを進めるとともに、全従業員のベクトルを合わせ、施設の稼働率向上と人材定着の促進をより一層推進いたします。

【新社名への思い】

新社名の「長谷エシニアウェルデザイン」は、終の住まいとして「ここに入居して良かった」と思ってもらえるよう、ご入居者様それぞれの人生の集大成を演出（＝デザイン）する会社でありたいという思いと、働く従業員それぞれの働き方やキャリアをデザインできるように、そして自らでデザインした未来を応援する会社でありたいという二つの思いを込めて命名いたしました。

【長谷エシニアウェルデザインの事業内容】

首都圏、東海圏、近畿圏の3大都市圏で有料老人ホーム、高齢者向け住宅の運営と介護保険事業を展開し、自立期から介護期までを支える住まいとサービスを提供していきます。同じ建物内に自立型の居室と介護型の居室を併設しているものや24時間看護体制の整った介護型のものなどがあり、ライフ&シニアハウス、センチュリーシティ、センチュリーハウスなどのシリーズがあります。

【ふるさとの事業内容】

「ぬくもりが伝わる、家族のような介護」をモットーに、川崎市、横浜市にて、認知症デイサービスを運営しています。1施設のご利用者は12名までの小規模とし、ご利用者2名に対し1名の職員を配置し、ケアサービスを行っています。また、年末年始以外は年中無休での営業を行っています。

【再編統合の概要】

＜新会社長谷エシニアウェルデザインへ高齢者住宅、介護保険サービス事業を集約＞

	新会社 (存続会社)	消滅会社	消滅会社	継続会社
商号	株式会社長谷エシニア ウェルデザイン (旧 株式会社生活科学運営)	株式会社センチュリー ライフ	株式会社長谷エシニア ホールディングス	株式会社ふるさと
所在地	東京都港区芝二丁目 9 番 10 号	東京都港区芝四丁目 2 番 3 号	東京都港区芝四丁目 2 番 3 号	神奈川県川崎市幸区大 宮町 15-1
代表者	野本 久	野本 久	野本 久	野本 久
資本金	1 億円	1 億円	1 億円	1,000 万円
従業員数	1,117 名 (パート・嘱託含む)	769 名 (パート・嘱託含む)	100 名 (パート・嘱託含む)	662 名 (パート含む)
設立 年月日	2021 年 10 月 (1991 年 9 月/任意団 体創立 1983 年 6 月)	1985 年 11 月	2012 年 8 月	2015 年 12 月 (創業 2001 年 3 月)
効力発生日	2021 年 10 月 1 日			-

【参考：再編統合後の運営事業所数】

会社	事業エリア	施設数
長谷エシニアウェルデザイン	首都圏 (東京・埼玉・神奈川・千葉)	有料老人ホーム：23 高齢者向け住宅：10 在宅介護サービス：6
	東海圏 (愛知・静岡)	有料老人ホーム：5
	近畿圏 (大阪・京都・兵庫)	有料老人ホーム：7 高齢者向け住宅：1
ふるさと	神奈川県 (横浜市・川崎市)	認知症デイサービス：51
グループ合計	有料老人ホーム：35、高齢者向け住宅：11、 在宅介護サービス：6、認知症デイサービス：51 合計：103	

以上